

市川Specialバドミントン大会 <大会規程>

－ 総合Champion City を目指して －

2024.08.18改定

1 開催目的

- (1) 各郡市区代表選手及び候補選手のレベル向上を図る。
- (2) 代表選手及び候補選手の各郡市区協会（連盟）所属の意識と、居住する郡市区を愛する気持ちを高揚させる。

2 日程場所

2月11日建国記念の日、市川市塩浜市民体育館を恒例とする。

3 参加市区

県内の郡市、都内の市区、他県の郡市

- 市川市、千葉市、船橋市、松戸市、浦安市、市原市、習志野市、鎌ヶ谷市、八千代市、野田市、柏市、印旛郡市、流山市
- 江戸川区、葛飾区
- 新規郡市区の受け入れは常時可能

4 参加権

複数チームの出場：市川市バドミントン協会の判断で複数チーム（Bチーム、Cチーム）の参加を認める

5 チーム構成人員

男4名＋女4名＝計8名以上。

同一カードで2種目に重複出場することは不可とする。

6 選手の条件

次の1) 2) のいずれかに該当する選手で構成し、学生枠については、3) を満たすこと。

- 1) 大会当日その郡市区に住民登録のある者とする。
- 2) 出身小学校または中学校の所在地がその郡市区にあること。（ふるさと資格）ただし男女に関わらずエントリー2名までとする。
- 3) 小学生～大学院生については、男女に関わらずオーダー2名までとする。（学生枠）ただし小学6年以上とし、各郡市の将来の代表となることが期待される者で、小中学生についてはトップリーグでは都県を代表して全国大会参加レベル、都県内ベスト4以上程度を目安とする。

注) 定時制高校、通信制高校、専修学校、各種学校の生徒は一般社会人とみなし、学生枠外とする。

7 試合形式

- (1) MD, LD, MS, LS, Mixの5種目による団体戦
- (2) トップリーグとセカンドリーグに分けることを原則とするが、申し込み状況等により臨機応変とする。最低3試合保証。

8 参加費 該当年度の要項に明示

9 表彰 各部の優勝チームに賞状賞品を授与する

10 審判 参加選手で行い、当事者審判とする

11 服装 常識の範囲。参加郡市区背面またはゼッケンを着用のこと。

12 運営要員 市川市バドミントン協会役員及び会員有志、市川市参加選手